

## 計画作成にあたる留意事項

- こちらの資料は様式3（個別事業計画書）の記載サンプルです。構成は以下の通りです。
  - ①宿泊施設の高付加価値化改修：2～5ページ
  - ②観光施設の改修、③二次交通ルート整備（改修）：6～9ページ
  - ④実証実験（実証運行・実証運航）：10～12ページ
- ご自身が申請しない補助対象事業の様式フォーマットについては、提出時には削除ください。
- 本ページは計画作成にあたっての留意事項ですので、提出時には削除ください。

## ① 宿泊施設の高付加価値化改修

# (様式3) 個別事業計画：①宿泊施設の高付加価値化改修

事業者名	〇〇株式会社			<p style="text-align: center;"><b>主要な改修</b></p> <p>改修工事前</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>主要な改修対象の現状写真</p> </div> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">▼</p> <p>改修工事後</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid gray; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>改修後イメージ写真 ※他施設の写真でも可</p> </div>	
施設名	〇〇ホテル				
所在地	〇〇市				
事業概要	事業費（税別）	〇〇千円	補助金申請額		〇〇千円
	改修する面積、規模（㎡あるいは客室数）	〇〇㎡ あるいは 〇〇室	補助率		1/3
事業詳細	主要な改修工事	※何をどうする改修であるかを明記（下記例） ※複数事業がある場合については2ページ目以降に記載 ・（ターゲット）のため、〇〇をx xとするような客室の改修			
	コンセプト、ターゲットとして設定する旅行者の一貫性	※事業全体におけるビジョン・コンセプト・ターゲットとの整合性について記載 ・ターゲットの〇〇を効果的に誘客するための改修事業である			
	事業内容の優位性（滞在価値の向上、長期滞在・再訪の促進など）	改修工事による優位性を明示（下記例） ・ 〇〇を実施することで滞在価値が向上 ・ 〇xに取り組むことにより、地域再訪の促進に寄与			
	その他（従業員の待遇改善効果等が高いなど）	※その他、この事業を実施することによる効果を明記（下記例） ・ 〇〇によって集客力が向上し、従業員の賃金増加に繋がる			
	従業員の待遇改善に向けた指標（①客室数×平均単価×稼働率÷従業員数、②従業員への年間賃金支給総額）	現状値	①〇〇室×〇〇円×〇〇%÷〇〇人＝〇〇円/人 ②〇〇円		
	事業後目標値	①〇〇室×〇〇円×〇〇%÷〇〇人＝〇〇円/人 ②〇〇円			

### (様式3) 個別事業計画：事業一覧

実施する全ての改修事業（主要な改修工事についても含める）について記載してください。必要に応じて列を追加してください。

#	工事区分	改修工事内容	面積	工事発注先	予定事業費	予定補助金 申請額
1	本体工事	共用スペースの改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
2	本体工事	客室改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
3	本体工事	駐車場改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
総額（税別）					〇〇千円	〇〇千円

## (様式3) 個別事業計画：スケジュール

事業実施前後も含めて全体の事業スケジュールをご記入ください。

実施スケジュール									
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	
1	調査 (アスベスト等)		■	■					
2	設計		■	■					
3	確認申請/見積		■	■					
4	施工				■	■	■		
5	精算						■	■	
6	休業期間 ※休業する場合のみ記載								

※2024年2月末までに、精算を完了させるスケジュールとなっている必要があります。

②観光施設の改修、③二次交通ルート整備（改修）

### (様式3) 個別事業計画：②観光施設の改修、③二次交通ルート整備（改修）

事業者名	〇〇株式会社			<p><b>主要な改修</b></p> <p>改修工事前</p> <div style="border: 1px solid gray; background-color: #f0f0f0; padding: 20px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>主要な改修対象の現状写真</p> </div> <p>改修工事後</p> <div style="border: 1px solid gray; background-color: #f0f0f0; padding: 20px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>改修後イメージ写真 ※他施設の写真でも可</p> </div>
施設名	〇〇ホテル			
所在地	〇〇市			
事業概要	事業費（税別）	〇〇千円	補助金申請額	
	改修する面積、規模（㎡あるいは客室数）	〇〇㎡ あるいは 〇〇室	補助率	1/3または1/2
事業詳細	主要な改修工事	<p>※何をどうする改修であるかを明記（下記例）</p> <p>※複数事業がある場合については2ページ目以降に記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（ターゲット）のため、〇〇をx xとするような客室の改修</li> </ul>		
	コンセプト、ターゲットとして設定する旅行者の一貫性	<p>※事業全体におけるビジョン・コンセプト・ターゲットとの整合性について記載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ターゲットの〇〇を効果的に誘客するための改修事業である</li> </ul>		
	事業内容の優位性（滞在価値の向上、長期滞在・再訪の促進など）	<p>改修工事による優位性を明示（下記例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇を実施することで滞在価値が向上</li> <li>〇xに取り組むことにより、地域再訪の促進に寄与</li> </ul>		
	その他（従業員の賃金の増加効果等が高いなど）	<p>※その他、この事業を実施することによる効果を明記（下記例）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇によって集客力が向上し、従業員の賃金増加に繋がる</li> </ul>		

### (様式3) 個別事業計画：事業一覧

実施する全ての改修事業（主要な改修工事についても含める）について記載してください。必要に応じて列を追加してください。

#	工事区分	改修工事内容	面積	工事発注先	予定事業費	予定補助金申請額
1	本体工事	共用スペースの改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
2	本体工事	客室改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
3	本体工事	駐車場改修	〇〇㎡	〇〇株式会社	〇〇千円	〇〇千円
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
総額（税別）					〇〇千円	〇〇千円



## (様式3) 個別事業計画：スケジュール

事業実施前後も含めて全体の事業スケジュールをご記入ください。

実施スケジュール									
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	
1	調査 (アスベスト等)	■							
2	設計	■							
3	確認申請/見積	■							
4	施工			■					
5	精算					■			
6	休業期間 ※休業する場合のみ記載								

※2024年2月末までに、精算を完了させるスケジュールとなっている必要があります。

## ②二次交通ルート整備（実証運行・実証運航）

### (様式3) 個別事業計画：④二次交通ルート整備（実証運行・実証運航）

申請者	〇〇株式会社		
所在地	〇〇市		
事業概要	事業費 (税別)	補助金 申請額	〇〇千円
	〇〇千円	補助率	1/2
事業詳細	コンセプト、 ターゲットと して設定す る旅行者 の一貫性	※事業全体における地域計画のビジョン・コンセプト・ターゲットとの整合性や実施目的・必要性について記載 ・ 〇〇事業との連携や、地域計画で定めた x x の効果を最大化するための事業となっている	
	実施事業 内容	交通手段	貸切バス
		事業主体	〇〇株式会社
	地域へ もたらされ る効果	運行内容等	※具体的な実施内容を記載 ・ 〇〇バスツアーの実施
事業後の 取組方針/ 展開	※事業実施による地域裨益性を明示 ※移動手段を提供することにより期待される効果を記載 ・ 地域資源の〇〇と x x を結ぶ運行により、回遊性を促進できるか検証する ※本事業を契機に将来的にどのように活用・発展させていくのか取組方針・展開についてそれぞれ具体的に記載（下記例） ・ 実証運行が終わった後も x x に活用する ・ 事業後も継続して本格運行に向けた x x 取組を推進		
効果検証 方法	※実証運行・運航の実施目的が達成できたかどうかを検証するための評価指標、目標値をあらかじめ設定し記載（下記例） ・ 開催日の乗降者数目標 x x 人、満足度〇〇%向上		
自治体との 調整状況	※自治体との調整の有無、調整予定、調整内容について記載 ・ 〇〇を実施するという内容で〇月〇日に合意している		
関係機関との 協議状況	※道路管理者、交通管理者、連携する観光施設や宿泊施設等との協議状況について記載 ・ 〇〇との合意が取れている		
所管官庁との 協議状況	※運輸局、運輸支局等との協議状況について記載 ・ X x との合意が取れている		

#### 事業イメージ図






#### 事業イメージ①



#### 事業イメージ②

### (様式3) 個別事業計画：スケジュール

事業実施前後も含めて全体の事業スケジュールをご記入ください。

実施スケジュール									
	月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月
1	計画								
2	実施期間								
3	精算								

※ 2024年2月末までに、精算を完了させるスケジュールとなっている必要があります。